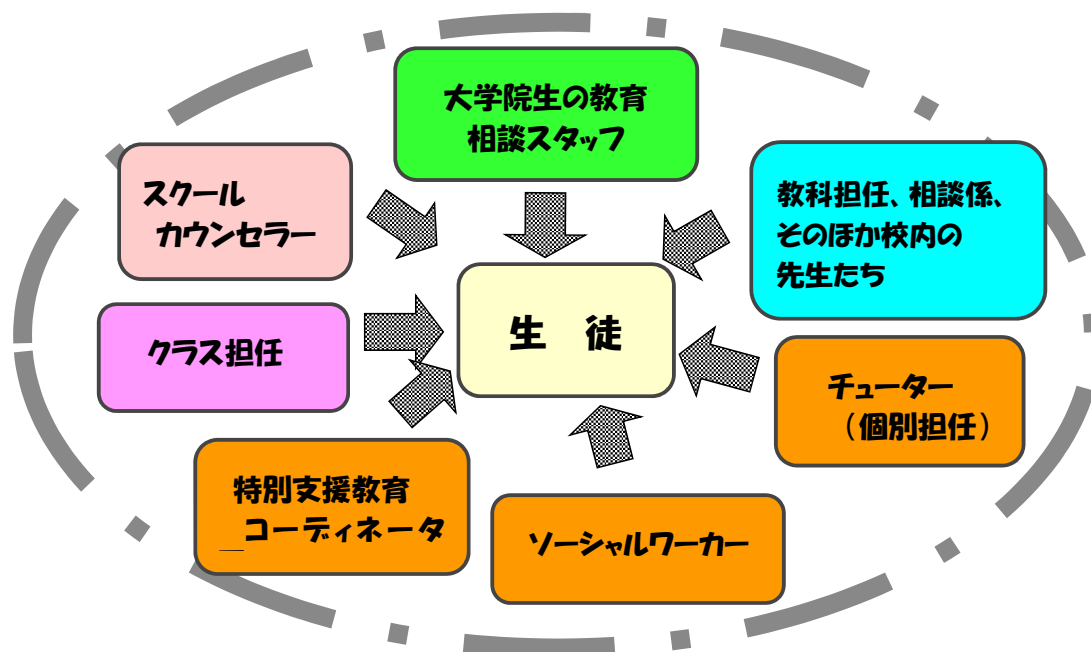


教育相談のご案内

中央高校定時制 教育相談係

中央高校には、生徒のみなさんの学校生活を支えるための様々な制度があり、職員スタッフがいます。高校時代は悩みが多い時期です。学校生活、学業、勉強の仕方、進路、人間関係、その他どのような相談にも誠意をもって対応し、生徒の成長や目標の実現を支えます。生徒、保護者に関わらず、いつでもどのような相談でも受け付けていますので、遠慮なくお問い合わせください。秘密は守りますので、安心して相談してください。

生徒の学校生活を支えるスタッフたち



1 スクールカウンセラーについて

本校にはスクールカウンセラーが2名配置されています。いつでも相談できますので、ご連絡ください。ご都合のいい時間に合わせて予約を入れることができます。

臨床心理士	原則	木曜日	年間	120時間
臨床心理士	原則	火曜日	年間	140時間

〈相談場所〉 カウンセリングルーム（完全な個室です、当日係が案内します）

〈相談申込の方法〉 クラス担任、教育相談係、養護教諭など本校職員に申し込んでください。

生徒だけでなく、保護者のかたの相談も受けつけます。

相談に費用はかかりません。1回45分です。

相談者の秘密と利益を第一に守りながら援助をします。

2 スクールソーシャルワーカーについて

本人の相談にのりながら、校内の連携促進、家族との連絡、家庭への支援、外部機関との連携を行い、支援体制の強化や環境調整を行う専門家で、平成25年度から配置されています。

3 大学院生の教育相談スタッフについて（未定）

本校は山梨英和大学と連携しており、臨床心理学専攻の大学院生が、教育相談スタッフとして来校し、生徒のみなさんの話し相手や相談相手になっていました。実施できる場合はあらためて連絡いたします。

4 チューター（個別担任）について

本校では、クラス担任のほか、生徒が希望する教員をもう1人の個別担任（チューターと呼びます）として選び、日常的に学校生活を支援してもらうことができます。チューターを希望する生徒は、生徒全員に配布される「教職員紹介のしおり」から、チューターをしてほしい職員を選び、登録用紙を提出してください。また、チューターは年度途中で自由に辞めたり変更したりできます。

5 発達障害等の生徒支援

ADHD、学習障害、アスペルガー障害等の発達障害や学力不足等の生徒の支援も本校では行っています。そのため特別支援教育コーディネーターを中心として、生徒ごとの個別の指導計画を作成し、支援について定期的に関係職員の会議を開き、共通理解のもと対応しています。必要に応じて「こころの発達総合支援センター」など外部の機関とも連携します。

6 「通級による指導」について

「通級による指導」について、本校は平成30年4月から2年間の指定を受けて実施してきました。次のような傾向があり、学習や集団行動に困り感や不安がある生徒について、生徒・保護者の合意のもと、特別な教育課程を個別に編成して今年度も指導・支援します。

- ① 仲間とうまく関われない。
 - ② 学習に集中することができない。
 - ③ 特定の学習がなかなか定着できない。
 - ④ すぐにかんしゃくを起こしてしまう。
 - ⑤ 運動機能の発達が気になる。 など
- ※ 新入生は、後期（10月～）からの履修になります。

7 学校生活への適応と将来の進路をみすえて キャリア教育の推進

進路指導係と協力して、生徒のキャリアの実現をめざしています。本校では、まず、新入生について、できるだけ学校生活がスムーズに送れ、単位を取得していくことができるよう支援します。生徒さんの学校への適応と定着を図ります。その後、卒業後、進学したり就職したりして大人として社会に出ていくための必要な力を身につけるための支援を行っていきます。たとえば、対人関係や社会性を養うためにソーシャルスキルトレーニング（SST）を実施しています。入学後、それらについて随時生徒に案内します。

8 教育相談係について

生徒のみなさんの学校生活上の様々な悩みや問題に日常的に対応するため、カウンセリング等の資格をもつ教育相談係の教員が、スクールカウンセラーや教育相談スタッフ等と協力しながら、生徒や保護者のみなさんの相談にのり、支援します。



《係教職員》

教育相談主任
教育相談副主任
教育相談係 特別支援教育コーディネーター 2名
教育相談係
養護教諭 2名
スクールカウンセラー 2名

問い合わせ先

中央高校定時制 電話 055-226-4411 教育相談係まで